

## 鳥取市議会建設水道委員会会議録

会議年月日	令和3年11月24日（水曜日）		
開 会	午前10時56分	閉 会	午前11時10分
場 所	市役所本庁舎7階 第1委員会室		
出席委員 (8名)	委員長 雲坂 衛 副委員長 勝田 鮮二 委 員 荻野 正己 前田 伸一 岡田 信俊 太田 縁 山田 延孝 吉田 博幸		
欠席委員	なし		
委員外議員	金田 靖典		
事務局職員	局長補佐 米田亜希子 議事係主事 田中 真一		
出席説明員	【都市整備部】 都市整備部長 岡 和弘 次長兼都市企画課長 永井 利幸 都市企画課課長補佐 増田 泰則 次長兼都市環境課長 稲千 典史 都市環境課課長補佐 藪下 昇 道 路 課 長 田村 温 道路課課長補佐 田中 和人 次長兼建築指導課長 尾坂 和昭 次長兼鳥取西地域工事事務所長 牧野 隆史		
傍 聴 者	1人		
会議に付した事件	別紙のとおり		

午前10時56分 開会

## 【都市整備部】

◆雲坂 衛委員長 ただいまから、建設水道委員会を開催いたします。本日の日程は、お手元に配付のとおりであります。都市整備部の議案説明、質疑、討論、採決を行います。

それでは、岡都市整備部長に御挨拶いただいた後、説明に入りたいと思います。岡部長。

○岡 和弘都市整備部長 はい。都市整備部長の岡です。急に寒くなりまして、冬の足音が、もうすぐ来るなということで、今年の除雪体制を、ちょっと簡単ですけど、報告したいと思います。

まず、除雪路線の数なんですけど、1,314路線、延長は742キロということで、これは昨年度と変わっておりません。

次に、業者数なんですけども、車道につきましては、昨年95業者であったのが100業者ということで、5業者増えております。延長が変わらないので、余裕ができたというふうに考えていただけたらと。また、機械数についても、車両は17台増えておりますので、余裕ができた

いうところです。

除雪の出動基準につきましては、前から変わっておりませんが、降雪深が5～10センチ程度見込まれる場合ということで、重点路線、その他の路線と分けて除雪を図っていきます。

また、町内会等へ貸付けしている小型除雪機につきましては、現在476台貸付けしております。いろんな馬力の分で台数ありますけども、その除雪機の運転講習であるとか、点検とかも全て終わっておりますので、万全の体制で向かえるものと考えております。

本日は、災害の予算と繰越しの件になりますので、審議のほう、よろしくお願ひします。

**議案第140号令和3年度鳥取市一般会計補正予算のうち所管に属する部分（説明・質疑・討論・採決）**

◆雲坂 衛委員長 それでは、議案第140号令和3年度鳥取市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管に属する部分を御説明ください。田村課長。

○田村 温道路課長 はい。道路課、田村です。資料1の2ページ、資料2の2ページを御覧ください。目公共土木災害復旧費、現年発生災害復旧費として550万円計上させていただいております。予算書は19ページ、事業別概要書は11ページとなります。

これは、7月7日からの豪雨で被災した道路が、その後の雨により災害延長が広がり、その災害の復旧費となります。場所は、国府町の神垣7号線で、被災延長、当初の5メートルが、その後の雨で10メートルに被災が広がったということになります。

内訳ですけど、単独災害復旧費550万円で、被災箇所の工事費の増額となります。財源は公共土木災害復旧事業債となります。

道路課補正額550万円、補正後の額24億1,632万3,000円です。都市整備部補正前51億6,096万4,000円、補正後の額51億6,646万4,000円です。以上です。

◆雲坂 衛委員長 稲干次長。

○稲干典史次長兼都市環境課長 はい。都市環境課、稲干です。続きまして、繰越しのほうを説明させていただきます。資料の1は3ページになります。併せて、資料の2ですけども、都市環境課分は、資料2の3ページでございます。併せて御覧いただきたいと思ひます。

都市環境課ですけども、補助災害復旧費と単独災害復旧費がございます。補助災害復旧費は、繰越明許費1,000万円、単独災害復旧費が1,450万円、合わせまして2,450万円の繰越しをお願いするものでございます。

資料2のほうは、3ページでございますけども、繰越しの理由でございますけども、この河川災害を復旧するに当たりましては、どうしてもその工事場所に、仮設道路をつける必要がございます。この仮設道路の計画を、地権者と調整をしていくわけなんですけれども、それに不測の日数を要しまして、適正工期の確保が難しくなったことによりまして繰越しのお願いでございます。

補助災害は、倉見谷川でございます。これが1,000万円。単独事業のほうは、福井川、洞谷川1号、洞谷川2号の3件でございます。合わせて2,450万円の繰越しをお願いするものでございます。都市環境課は以上です。

◆雲坂 衛委員長 田村課長。

○田村 温道路課長 はい。道路課、田村です。資料1の3ページ及び道路課資料2の4ページとなります。予算書は25ページとなります。御覧ください。

公共土木災害復旧費、補助災害復旧費、繰越予算額3億1,177万6,000円を計上しております。繰越額には、9月議会までに承認していただいた2億7,202万9,000円も含んでおります。

このたびは、資料2の4の青色に着色している市道本鹿小倉大智谷線ほか3路線となります。繰越理由は、災害査定が、当初の予定は通常60日で査定を受けるんですけど、コロナとかの関係で、先月まで査定が延びたということがありまして、適正工期を確保することができなくなりました。そのため、適正工期の確保のため、繰越しを行うものでございます。

同じく、公共土木災害復旧費、単独災害復旧費、繰越額合計1,500万円を計上しております。これは、資料2の4ページ、赤色で着色している2か所となります。市道雁津線と市道神垣7号線の2か所となります。繰越理由は、同じく適正工期を確保するため、繰越しを行うものでございます。

繰越明許費、道路課計3億2,677万6,000円となります。以上です。

◆雲坂 衛委員長 説明を受けました。

これより、質疑を行います。質疑のある方は、順次御発言ください。山田委員。

◆山田延孝委員 すみません。これは都市環境課ですか、稲干次長のとこかな。資料2の3ページ、この写真の左側は洞谷川ですかね。これを見ると、上が水田みたいな格好になっておりますけども、繰越しをして、来年の田植には、間に合うような格好になるのかどうか、その辺りちょっとお聞かせください。

◆雲坂 衛委員長 稲干次長。

○稲干典史次長兼都市環境課長 はい。都市環境課、稲干でございます。上のほうの田んぼとは、また別個でお話をさせていただくとどこなんですけども、基本的には、5か月ぐらいの工事を考えております。ですから、今回承認いただきましたら、12月に入札して1、2、3、4、5月ぐらいまでかかるかなあというふうに、何もなければ、そのぐらいかかりますので、何とか間に合うようにというふうに考えております。当然、地権者の方とは、そうはいつでも、もしかしたら延びる可能性もあるというようなことは、話をさせていただくとこでございます。以上です。

◆雲坂 衛委員長 前田委員。

◆前田伸一委員 はい。神垣7号線について、この工事の内容について伺いたいと思うんですけども、どういった形で復旧されるのかっていうことを聞きたいと思います。あと、事業費のほうについても伺いたいんですけども、既決が250万円ということなんですけども、被災延長にしてみれば、単純に倍になることになるので、見込額が500万円程度でいいのじゃないかなあというふうには思うんですけども、この800万円の根拠、そうしたことも併せて、どういった工事内容になるのかお伺いしたいと思います。

◆雲坂 衛委員長 田村課長。

○田村 温道路課長 はい。道路課、田村です。今回、下に川が流れておりまして、復旧方法が、

やはり洗掘の関係が、通常の直し方だといけないので、きっちり直すということで、ブロック積みを計上させてもらってます。当初は、普通の布団籠を並べて、ぽんぽんぽんってみたいなき感じを考えてたんですけど、実際、下が川なんで、洗堀がかなりあって、今回隣もやられてしまふみたいな川だったんで、今回も被災が広がることを抑えるために、ブロック積みを変えるということで、金額が倍増してるということです。

◆雲坂 衛委員長 前田委員。

◆前田伸一委員 はい。たしか、下のほうが河川だと、河川に係る災害復旧と、道路に係る災害復旧と分けて事業化するような格好になっとったんじゃないかなあと思うんですけども、その辺は大丈夫なんでしょうか、道路のほうとのことで。

◆雲坂 衛委員長 田村課長。

○田村 温道路課長 はい。道路課、田村です。災害復旧については、二重防止の観点から、どちらかが施工するというようになっておりまして、このたびは、道路のほうが施工するという話になってるので、道路課で予算を上げさせていただいているということです。

◆雲坂 衛委員長 前田委員。

◆前田伸一委員 その辺は、その河川のほうと協議済みということでよろしいわけですね。いいです。

◆雲坂 衛委員長 そのほか質疑はありますか。荻野委員。

◆荻野正己委員 神垣7号線で、確認なんですけども、これ、同じ工事場所なんでしょうか。繰越しと、それから補正のほうの関係ね、単純に、たまたま神垣7号線となっとなるので。

◆雲坂 衛委員長 田村課長。

○田村 温道路課長 はい。道路課、田村です。同じ場所です。増額して全額を繰越しするということなんです。

◆雲坂 衛委員長 はい。それでは、質疑なしと認め、質疑を終結します。

それでは、討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆雲坂 衛委員長 はい。討論なしと認め、討論を終結します。

これより、議案第140号令和3年度鳥取市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管に属する部分を採決します。本案に賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

◆雲坂 衛委員長 挙手全員と認め、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、建設水道委員会を終了します。

午前11時10分 閉会

# 令和3年第6回鳥取市議会臨時会 建設水道委員会

令和3年11月24日（水）福祉保健委員会終了後

本庁舎7階 第1委員会室

都市整備部（福祉保健委員会終了後）

## 1. 議案(説明・質疑・討論・採決)

議案第140号 令和3年度鳥取市一般会計補正予算（第9号）【所管に属する部分】